令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	数　学	科目	数学基礎	単位数	２	学年	３	科	数学科

１　科目の目標

数と式，関数，図形の性質及び場合の数と確率についての基本的な原理や法則を理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学的に解釈し，表現・処理する技能を身につけるようにする。

２　使用教科書・副教材

テスト式就職数学　数学Ⅰ・Ａ（中部日本教育文化会）

３　学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月 ７月	数の計算、整式①、整式②、 乗法公式、因数分解、無理数 １次方程式、連立方程式 ２次方程式①、２次方程式②	中間考査 期末考査	２０
二学期	８月 ９月 １０月 １１月	１次不等式、２次不等式、命題と論理 関数とグラフ、２次関数のグラフ、２次関数の最大・最小 三角比、図形の計量、集合 場合の数、組合せ	中間考査 期末考査	２８
三学期	１２月 １月 ２月	図形と角度、円の性質、百分率と歩合 面積、体積	期末考査	２２

４　評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問を通して、対話的な活動をする。
関心･意欲･態度	学習意欲、学習態度、学習への取り組みを評価する。
思考･判断･表現	発言の内容や解答までの考え方を評価する。
観察･実験の技能	データやグラフを正しく読み取ることができるか評価する。
知識･理解	定期テストの結果をもとに、理解度・定着度を評価する。

５　学習にあたっての注意とアドバイス

問題演習の時間を十分に取り、一人一人が考える時間を増やす。
成績不振者に対する指導を適宜行う。